

平成23年度  
第1回  
PTA 総会  
(平成23年5月7日)

京都府立福知山高等学校 P T A

目 次

第1回総会次第 .....	1
<第1号議案資料>	
平成22年度 専門部事業のまとめ .....	2
平成22年度 P T A会計決算書 .....	7
平成22年度 教育後援会会計決算書 .....	8
監査結果 .....	9
<第2号議案資料>	
P T A組織図 .....	10
平成23年度 本部4役名簿 .....	11
平成23年度 本部役員名簿 .....	11
<第3号議案資料>	
平成23年度 専門部事業計画書(案) .....	12
平成23年度 P T A会計予算(案) .....	15
平成23年度 教育後援会予算(案) .....	16
<規約等>	
P T A規約 .....	17
P T A役員選挙細則 .....	19
P T A委員会細則 .....	20
旅費内規・慶弔内規 .....	21
教育後援会規約 .....	22
学校支援基金規約 .....	23

## 平成23年度 第1回PTA総会 次第

- 1 開会
- 2 PTA会長挨拶
- 3 校長挨拶
- 4 議長選出
- 5 議長挨拶
- 6 総会成立確認
- 7 議事
  - (1) 第1号議案
    - ア 平成22年度事業報告
    - イ 平成22年度会計決算・監査報告
  - (2) 第2号議案
    - ア 平成23年度本部4役について
    - イ 平成23年度本部役員について
  - (3) 第3号議案
    - ア 平成23年度事業計画  
総括(会長)・庶務部・保健体育部・福利厚生部・生活指導部・進路部
    - イ 平成23年度予算
      - (ア) PTA会計予算(案)
      - (イ) 教育後援会予算(案)
      - (ウ) 学校支援基金
- 8 議事終了宣言・議長降壇
- 9 副会長挨拶
- 10 閉会

---

【学校より】

## 平成 22 年度 専門部事業のまとめ

庶務部	部 長 足立 佳之 副 部 長 中井 清勝 木村 輝幸 学校関係者 堀 正樹 上谷 哲
-----	---

### 1 年間の主な行事報告

P T A 会誌『鬼城』発行（7月20日：第92号、3月1日：第93号）

### 2 日程及び協議事項・留意点

日 程	部会・協議事項など	留意点（予算など）
4月27日（火）	第1回庶務部会 ・副部長2名選任 ・本年度事業計画 ・『鬼城』第92号企画	5月25日（火）原稿依頼 （6月10日（木）締切）
6月29日（火）	第2回庶務部会 ・『鬼城』第92号校正	表紙に使用する写真に変化を持たせることを確認
7月20日（火）	『鬼城』第92号発行	1学期終業式に生徒配布
11月22日（月）	第3回庶務部会 ・『鬼城』第93号企画	12月10日（金）原稿依頼 （1月11日（火）締切）
2月8日（火）	第4回庶務部会 ・『鬼城』第93号校正	編集後記は部長が書き、委員全員の名前を列記することを確認
3月1日（火）	『鬼城』第93号発行	卒業式に合わせ発行 前日2月28日（月）に生徒配布

### 3 次年度への課題など（申し送り事項）

- （1）「ごあいさつ」「今年度を振り返って」等、使い古された見出しは使わない。
- （2）表や図を使って分かりやすく、かつ紙面に変化をつける。
- （3）部活動の成績紹介の仕方を分かりやすくする。

保健体育部	部 長	桑原 宏一	
	副 部 長	塩見 誠	松田 好男
	学校関係者	藤原 敏晃	藤田 浩

1 年間の主な行事報告

- (1) 耐久レース
- (2) 学校保健会議

2 日程及び協議事項・留意点

日 程	部会・協議事項など	留意点（予算など）
4月27日（火）	第1回保健体育部会 ・副部長2名選任 ・本年度事業計画	
7月1日（木）	第1回学校保健会議	学校関係者・PTA参加
9月30日（木）	第2回保健体育部会 ・耐久レースの協力体制の確認	
10月6日（水）	耐久レース ・各所での監視・激励・給水	
2月17日（木）	第2回学校保健会議	学校関係者・PTA参加

3 次年度への課題など（申し送り事項）

- (1) 年間行事が、平日に行われるので時間を作るのが大変だが、参加すると子供たちの様子がよくわかり、また、多くの方と接することもできるので頑張ってもらいたい。

福利厚生部	部 長	岡部 浩	
	副 部 長	高橋 芳子	田中 栄子
	学校関係者	谷口 長広	出口 優子

### 1 年間の主な行事報告

- (1) 福高祭バザー（模擬店）の開催
- (2) 卒業記念品の選定

### 2 日程及び協議事項・留意点

日 程	部会・協議事項など	留意点（予算など）
4月27日（火）	第1回福利厚生部会 ・事業計画の作成	
6月16日（水）	第2回福利厚生部会 ・模擬店の出品目選定、担当班分け、 人員の確保 ・卒業記念品について	
7月14日（水）	第3回福利厚生部会 ・模擬店準備品（購入品の仕入れ先価格・数量、販売価格、機材等）の検討と決定	
8月18日（水）	第4回福利厚生部会 ・模擬店の最終打ち合わせ（人員、 機材、材料等の確認その他）	
9月1日（水） ～3日（金）	福高祭模擬店の開催・運営	
11月10日（水）	第5回福利厚生部会 ・卒業記念品の選定	学校側の希望等をまとめて 手配を一任

### 3 次年度への課題など（申し送り事項）

- (1) バザーの販売品目や数量は天候に左右されるので、注意が必要。本年は猛暑日で、飲み物やアイスはよく売れましたが、食べ物は売れ残りがあった。
- (2) 品目についても好みがあり、売れる物と売れない物の選択が難しい。
- (3) 数量については、返品ができない品物が多いので、注文仕入れを少な目にして売り切る方が良い。
- (4) 体育祭の模擬店と準備は大勢のスタッフが必要なため、部員以外の人への応援を依頼する。
- (5) 氷や材料の運搬係も別にしておくと時間の節約ができる。（軽トラ等の準備）

生活指導部	部 長 立身 一徳
	副 部 長 足立 斎 藤原 力
	学校関係者 中村 有希 倉内 邦行

- 1 年間の主な行事報告
- (1) 春の登校指導
  - (2) 体育祭での交通指導・駐車場指導
  - (3) 秋の登校指導
  - (4) 交通安全啓発・ボランティア活動の支援

2 日程及び協議事項・留意点

日 程	部会・協議事項など	留意点（予算など）
4月27日（火）	第1回生活指導部会 ・副部長の選出 ・事業計画案、予算案	
5月31日（月） ～6月4日（金）	春の登校指導 ・午前8時～8時30分 ・自動車学校前信号～ 土師橋東詰間（7カ所）	○あいさつ運動 ○傘さし運転の注意 ○斜め横断、並進の注意 ○携帯電話等のながら運転の注意
9月3日（金）	体育祭での交通指導・駐車場 指導	学校内の駐車場整理 ※ 福高～岳南グラウンド間の交 通整理を警備会社に委託
9月27日（月） ～10月1日（金）	秋の登校指導	春と同様に実施
	交通安全啓発活動	交通安全啓発看板の作製
	ボランティア活動の支援	ユニフォーム（ポロシャツ、ブル ゾン）の作製

3 次年度への課題など（申し送り事項）

- (1) 挨拶は概ねできている。人間関係の基本なので、大切にしてほしいと思いま  
す。こちらから「大きな声」と「笑顔」で声かけすれば、だいたい返ってくる。
- (2) 雨の日の「傘さし運転」がほとんど見られなくなりとてもうれしく感じる。  
これも日頃から指導いただいている先生方や御家族の方々のお陰と感謝しま  
す。今後とも啓発活動を継続してもらいたい。
- (3) 体育祭の交通整理は、校内の空き地に駐車するのでPTA会員には場所が分  
かりにくく大変だった。事前に図面での指示があればよかった。

進路部	部 長	江坂 玲志
	副 部 長	和久 隆 阪本 祐一
	学校関係者	田中 重春 足立 尚志

1 年間の主な行事報告

- (1) 1・2年生徒、保護者対象キャリア教育講演会
- (2) 全学年、保護者、教職員対象（近隣中学校含む）特別講演会
- (3) 保護者対象進路講演会
- (4) 文理科学科研究発表会視聴及び製本補助

2 日程及び協議事項・留意点

日 程	部会・協議事項など	留意点（予算など）
4月17日（土）	キャリア教育講演会 （講師 佛教大学教授 原清治氏）	
4月27日（火）	第1回進路部会 ・副部長選出・年間行事協議	
5月24日（月）	第2回進路部会 ・特別講演会について	
6月6日（日）	特別講演会 （講師 駿台予備校講師 竹岡広信氏）	
10月21日（木）	保護者対象進路講演会 （講師 関西学院入試課 二宮仁氏）	
11月6日（土）	文理科学科研究発表会視聴及び製本補助	予算66,360円

3 次年度への課題など（申し送り事項）

- (1) 講演会については、内容、回数はいいのではないかと思います。
- (2) 講演会以外に保護者向けとして、卒業生の追跡調査を行い、大学生活に実際にかかる費用を調査し、地域別(県別等)に集計したような資料を作成しても参考になると思う。

平成22年度 P T A会計決算書

平成23年3月31日現在  
京都府立福知山高等学校

収入済額	2,195,443	円
支出済額	1,711,644	円
差引残額	483,799	円

(収入の部)

(円)

科 目	予 算 額 A	収 入 済 額 B	増 減 B-A	摘 要
繰 越 金	728,026	728,026	0	平成21年度から
会 費	1,428,000	1,423,000	△ 5,000	生徒 1,311,000 職員 112,000
補 助 金	18,000	18,000	0	府連合会補助
雑 収 入	17,974	26,417	8,443	保険手数料等
合 計	2,192,000	2,195,443	3,443	

(支出の部)

(円)

科 目	予 算 額 A	支 出 済 額 B	残 額 A-B	摘 要
本 部 費	480,000	341,424	138,576	府高P連分担金等 153,740 活動保険料 71,400 旅費 74,900 事務費(振込手数料他) 36,384 香典 5,000
庶 務 部 費	760,000	756,420	3,580	鬼城発行(第92・93号) 各 800 部
保健体育部費	50,000	0	50,000	
福利厚生部費	326,000	322,900	3,100	福高祭バザー経費 9,600 印鑑セット 313,300
生活指導部費	130,000	92,540	37,460	体育祭交通指導員 31,500 ボランティアバンクポロシャツ 40,040 立看板 21,000
進 路 部 費	200,000	198,360	1,640	進路講演会謝金 132,000 みらい学印刷物 66,360
予 備 費	246,000	0	246,000	
合 計	2,192,000	1,711,644	480,356	



## 平成22年度 教育後援会会計決算書

平成23年3月31日現在  
京都府立福知山高等学校

収入済額	9,044,518	円
支出済額	8,686,211	円
差引残額	358,307	円

(収入の部) (円)

科 目	予 算 額 A	収入済額 B	増 減 B-A	摘 要
繰越金	577,305	577,305	0	平成21年度から
会 費	8,481,000	8,465,500	△ 15,500	入会金 1,215,000 会費 7,250,500
雑収入	1,695	1,713	18	生徒手帳再交付 1,350 預金利息 363
合 計	9,060,000	9,044,518	△ 15,482	

(支出の部) (円)

科 目	予 算 額 A	支出済額 B	残 額 A-B	摘 要
図 書 費	700,000	699,822	178	閲覧用新聞雑誌 597,821 読書感想文集 102,001
体育後援会費	3,850,000	4,128,846	△ 278,846	運動部活動助成 ・交通補助 3,257,226 ・参加料補助 328,700 ・登録料補助 515,920 ・活動補助(両丹総体審判謝礼) 27,000
文化後援会費	1,650,000	1,413,332	236,668	文化部活動助成 ・定期公演等補助(美術、書道) 587,782 ・交通費補助 651,550 ・参加料補助 50,000 ・登録料補助 64,000 ・活動補助(茶道外部講師謝金) 60,000
応 援 費	450,000	247,210	202,790	野球応援バス 109,300 横幕(6枚) 108,990 耐久レース用お茶 28,920
指導関係費	1,600,000	1,505,526	94,474	進路関係書籍代 730,000 人権学習・キャリア教育謝金 68,806 血液検査手数料 480,900 個人写真代(1年) 63,180 クラス写真代 99,000 生徒手帳代 63,640
負担金補助費	710,000	680,400	29,600	高体連分担金 455,800 高芸文連分担金 207,600 その他分担金 17,000
雑 費	30,000	11,075	18,925	振込手数料
予 備 費	70,000	0	70,000	
合 計	9,060,000	8,686,211	373,789	

\* 学校支援基金会計について

21年度からの繰越金	1,201,031	円
22年度体育祭収益金	49,437	円
22年度利息	264	円
23年3月末現在額	1,250,732	円

# 監 査 結 果

平成23年 4月14日に福知山高等学校において、下記のとおり監査を実施しました。

## 記

### 1 監査対象

- (1) 平成22年度PTA会計
- (2) 平成22年度教育後援会会計
- (3) 平成22年度学校支援基金会計

### 2 監査の内容

- (1) 平成22年度各会計の予算執行状況について
- (2) 平成22年度各会計の収入・支出の帳票及び証拠書類の整備について
- (3) 平成22年度各会計の通帳残高の確認について

### 3 監査の結果

- (1) 予算執行状況について..... 良好
- (2) 収入・支出の帳票及び証拠書類の整備について..... 良好
- (3) 通帳残高の確認について..... 良好

監査しました結果、正確かつ適正に処理されていることを認めます。

平成23年 4月14日

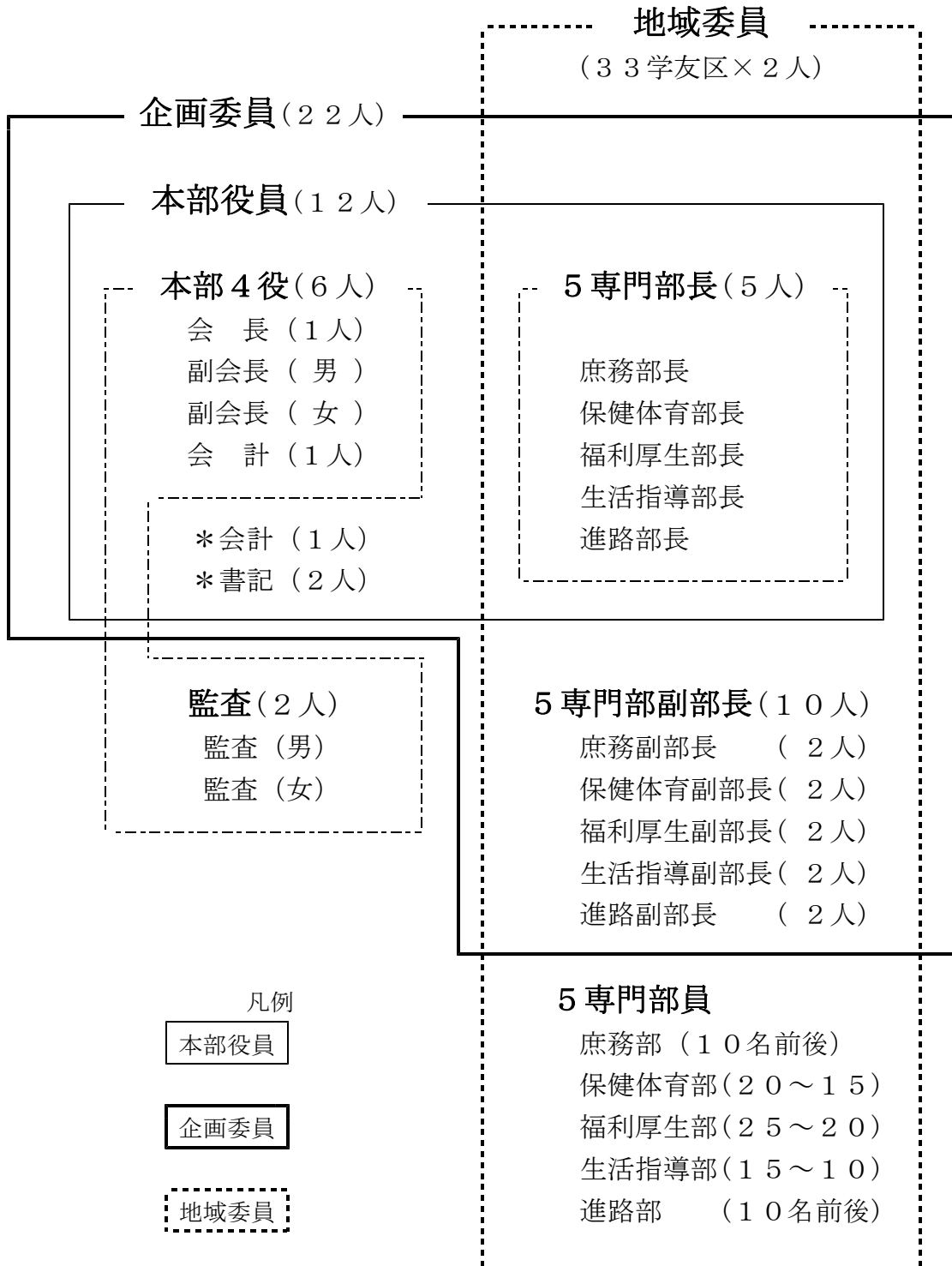
京都府立福知山高等学校PTA・教育後援会

監 査 田中晃久 

監 査 上坂幸恵 

# 福知山高校 P T A 組織図

\*は学校職員



(案)

### 平成23年度 福知山高等学校 P T A 本部 4 役名簿

役 職	氏 名	学友区
会 長	大 西 健 二	大正二
副 会 長	塩 見 好 朗	庵我
副 会 長	澤 邊 ま ゆ み	西中筋三
会 計	立 身 一 徳	雀部三
監 査	田 中 晃 久	三和
監 査	伊 藤 寛 枝	西中筋三

### 平成23年度 福知山高等学校 P T A 本部役員名簿

役 職	氏 名	学友区
会 長	大 西 健 二	大正二
副 会 長	塩 見 好 朗	庵我
副 会 長	澤 邊 ま ゆ み	西中筋三
会 計	立 身 一 徳	雀部三
庶 務 部 長	外 賀 伊 都 美	雀部一
保健体育部長	松 本 幸 夫	雀部二
福利厚生部長	山 脇 宏 則	三和
生活指導部長	山 本 茂 樹	惇明一
進 路 部 長	岡 井 靖	かしの木台
(学校) 会計	荒 木 利 子	(事務長)
(学校) 書記	田 邊 仁 司	(教務部長)
(学校) 書記	紀 太 雄 紀	(P T A担当)

## 平成23年度 専門部事業計画書 (案)

### ■ 庶務部

#### 1 構成

部長	外賀 伊都美 (雀部一)	
副部長	足立 美奈 (庵我)	谷口 剛 (修齊二)
地域委員より	4名 (計7名)	
(学校)	紀太 雄紀 (図書視聴覚部長)	出口 優子 (第2学年部長)

#### 2 主な事業計画

日程	事業内容	備考
4月26日 (火)	第1回庶務部会 ・副部長2名選出 ・本年度事業計画検討	
5月12日 (木)	第2回庶務部会 ・『鬼城』第94号企画	5月25日 (水) 原稿依頼 (6月10日 (金) 締切)
6月29日 (水)	第3回庶務部会 ・『鬼城』第94号校正	
7月20日 (水)	『鬼城』第94号発行	1学期終業式の日に生徒配布
11月22日 (火)	第4回庶務部会 ・『鬼城』第95号企画	12月9日 (金) 原稿依頼 (1月11日 (水) 締切)
2月 9日 (木)	第5回庶務部会 ・『鬼城』第95号校正	
3月 1日 (木)	『鬼城』第95号発行	卒業式にあわせて発行 前日2月29日 (水) に生徒配布

### ■ 保健体育部

#### 1 構成

部長	松本 幸夫 (雀部二)	
副部長	吉田 要 (西中筋四)	宮本 剛 (六人部三)
地域委員より	12名 (計15名)	
(学校)	堀 正樹 (保健部長)	藤田 浩 (保健体育科主任)

#### 2 主な事業計画

日程	事業内容	備考
4月26日 (火)	第1回保健体育部会 ・副部長2名選出 ・本年度事業計画検討	
7月上旬	第1回学校保健会議	P T A ・ 学校関係者出席
9月下旬	第2回保健体育部会 ・耐久レースの協力体制の確認	
10月 6日 (木) (7日 (金) 予備日)	耐久レース ・各所での監視・激励・給水	
2月中旬	第2回学校保健会議	P T A ・ 学校関係者出席

## ■ 福利厚生部

### 1 構成

部長	山脇 宏則 (三和)	
副部長	大西 智久 (六人部二)	山田 卓夫 (夜久野二)
地域委員より	20名 (計23名)	
(学校)	田中 重春 (第3学年部長)	吉羽 渉 (人権教育部長)

### 2 主な事業計画

日程	事業内容	備考
4月26日(火)	第1回福利厚生部会 ・副部長2名選出 ・本年度事業計画検討	
6月21日(火)	第2回福利厚生部会 ・模擬店の出品目の選定、担当班分け、 人員の確保 ・卒業記念品等について	
7月12日(火)	第3回福利厚生部会 ・模擬店準備品(購入品の仕入先 価 格数量 販売価格 機材等)の検討 と決定	
8月23日(火)	第4回福利厚生部会 ・福高祭模擬店の最終打ち合わせ (人員 機材 材料等の確認、その他)	
8月31日(水)～ 9月2日(金)	福高祭模擬店の開催運営	
11月 日( )	卒業記念品の選定	学校側の希望等をま とめて手配を一任

## ■ 生活指導部

### 1 構成

部長	山本 茂樹 (惇明一)	
副部長	森山 真 (大正一)	村瀬 敏則 (北陵・天津・川口)
地域委員より	10名 (計13名)	
(学校)	中村 有希 (生徒指導部長)	倉内 邦行 (総務企画部長)

### 2 主な事業計画

日程	事業内容	備考
4月26日(火)	第1回生活指導部会 ・副部長2名選出 ・本年度事業計画検討	副部長顔合わせ 事業計画(案)報告
6月6日(月)～ 6月10日(金)	登校指導 ・校門など7カ所で実施	午前8時～8時30分 部員と先生で指導にあ たる
9月2日(金)	体育祭の日に、交通指導及び駐車場誘導	
9月26日(月)～ 9月30日(金)	登校指導 ・秋の交通安全週間に合わせて実施	午前8時～8時30分 部員と先生で指導にあ たる
	交通安全啓発運動 ボランティア活動の支援	交通安全啓発「のぼり」 の作成

## ■ 進路部

### 1 構成

部長	岡井 靖 (かしの木台)	
副部長	芦田 典明 (昭和三)	白井 秀樹 (昭和四)
地域委員より	5名 (計8名)	
(学校)	平野 弘 (進路指導部長)	足立 尚志 (文理科学科推進部長)

### 2 主な事業計画

日程	事業内容	備考
4月16日(土)	キャリア教育特別講演 講師：原 清治教授 (佛教大学) 1年「夢を持って学ぶことの意義」 2年「自分を生かす進路の選択」	○1・2年生生徒・保護者対象 ○総務企画・担任団を中心にお世話になりました。 ○謝礼・交通費の一部を進路部予算から支出
4月26日(火)	第1回進路部会 ・副部長2名選出 ・本年度事業計画検討	
6月25日(土)	特別講演会 講師：佐藤 弘樹氏 (京都外国語大学講師・ α-STATION DJ) 演題「人生いかに生きべきか」 特別授業「ワンポイント・イングリッシュ」	○全学年・保護者・近隣中学・高校教員対象 ○案内・広報・司会・校内案内(学校・PTA進路部) ○保護者アンケート作成・まとめ ○謝礼・交通費の一部を進路部予算から支出
10月頃	保護者対象進路講演会 (協議事項) 講師：未定 (予備校・進学情報誌) 内容：未定 (進学全般・費用等)	○全学年・保護者対象 ○進学情報誌に依頼すると無料の場合が多い。 ○予備校に依頼すると有料
未定	文理科学科研究レポート集製本 (協議事項)	○主に文理科学科が取り組む研究発表会のレポート集作成費用の補助

(案)

## 平成23年度 P T A 会計予算書

京都府立福知山高等学校

(収入の部)

(円)

科 目	予 算 額 A	前年度決算額 B	増 減 A-B	摘 要
繰 越 金	483,799	728,026	△ 244,227	平成22年度より
会 費	1,422,000	1,423,000	△ 1,000	2,000×(生徒 655+職員 56)
補 助 金	18,000	18,000	0	府連合会補助
雑 収 入	26,001	26,417	△ 416	保険手数料等
合 計	1,949,800	2,195,443	△ 245,643	

(支出の部)

(円)

科 目	予 算 額 A	前年度決算額 B	増 減 A-B	摘 要
本 部 費	400,000	341,424	58,576	府高P連分担金等 180,000 活動保険料 90,000 旅費 90,000 事務費等 40,000
庶 務 部 費	780,000	756,420	23,580	鬼城発行費(第94・95号) 各800部
保健体育部費	40,000	0	40,000	耐久レース経費 40,000
福利厚生部費	288,000	322,900	△ 34,900	卒業記念品 262,800 福高祭バザー経費 25,200
生活指導部費	120,000	92,540	27,460	ボランティア支援 40,000 指導諸費 30,000 体育祭諸費 50,000
進 路 部 費	280,000	198,360	81,640	進路講演会経費 280,000
予 備 費	41,800	0	41,800	
合 計	1,949,800	1,711,644	238,156	



(案)  
平成23年度 教育後援会会計予算書

京都府立福知山高等学校

(収入の部)

(円)

科 目	予 算 額 A	前年度決算額 B	増 減 A-B	摘 要
繰越金	358,307	577,305	△ 218,998	平成22年度より
会 費	8,454,500	8,465,500	△ 11,000	入会金 5,000×244 1,220,000 会費 10,500×689 7,234,500
雑収入	2,193	2,543	△ 350	生徒手帳再交付代金、預金利息 等
合 計	8,815,000	9,045,348	△ 230,348	

(支出の部)

(円)

科 目	予 算 額 A	前年度決算額 B	増 減 A-B	摘 要
図 書 費	610,000	699,822	△ 89,822	閲覧用新聞雑誌 500,000 読書感想文集 110,000
体育後援会費	4,170,000	4,128,846	41,154	運動部活動助成 ・交通補助 3,280,000 ・参加料補助 340,000 ・登録料補助 520,000 ・その他活動補助 30,000
文化後援会費	1,440,000	1,413,332	26,668	文化部活動助成 ・定期公演等補助(演劇、吹奏楽、合唱、美術、書道) 590,000 ・交通参加費補助 670,000 ・参加料補助 50,000 ・登録料補助 70,000 ・その他活動補助 60,000
応 援 費	300,000	247,210	52,790	懸垂幕、野球応援等
指導関係費	1,530,000	1,505,526	24,474	進路手引印刷費 150,000 進路情報収集経費 510,000 人権学習経費 110,000 血液検査手数料 490,000 生徒手帳印刷費 75,000 個人写真代(1年)・クラス写真代 195,000
負担金補助費	694,000	680,400	13,600	高体連分担金 450,000 高芸文連分担金 210,000 その他分担金 34,000
雑 費	15,000	11,075	3,925	事務費、振込手数料 等
予 備 費	56,000	0	56,000	
合 計	8,815,000	8,686,211	128,789	

\* 平成23年度「学校支援基金会計」 : 繰越金 1,250,732円

# P T A規約

## 第1章 総則

(名称)

第1条 本会は京都府立福知山高等学校P T Aという。

(事務所)

第2条 本会の事務所は之を前記校内におく。

(目的)

第3条 本会は家庭と学校とが一体となり、地域社会と連携して、教育の振興と生徒の健全な育成を目指すと共に、会員相互の親睦をはかることを目的とする。

(事業)

第4条 本会は第3条の目的を達するために、必要な事業を行う。

(会員)

第5条 本会の会員は本校に在籍する生徒の保護者及び職員とする。

## 第2章 機関

(顧問)

第6条 本会は校長、副校長を顧問とする。顧問は各種会議に出席して意見を述べるができる。

(役員)

第7条 本会は役員として下記本部役員と監査をおく。

① 本部役員 12名

会 長 1名 副会長 2名 (男女各1名)

会 計 2名 部 長 5名 書記 2名

② 監 査 2名 (男女各1名)

第8条 役員の仕事は下記のとおりとする。

① 本部役員

ア 会 長・・・・・・・・ 本会の代表者で会務を統轄し、総会及び各委員会を召集し、総会の議決事項を執行する。

イ 副会長・・・・・・・・ 会長を補佐し、会長事故ある時は会長の仕事を代行する。

ウ 会 計・・・・・・・・ 本会の会計事務を執り、総会において次算報告を行う。  
会員の請求があれば随時会計帳簿を閲覧に供する。

エ 部 長・・・・・・・・ 専門部に所属しその責任者として部活動を総括する。

オ 書 記・・・・・・・・ 本会の議事を記録整理し、各種の通知を発する等の庶務を行う。

上記本部役員は本会の運営にあたる。

② 監 査・・・・・・・・その年度の会計を監査し、その結果を報告する。

(役員の仕事)

第9条 役員の仕事は1期（1期間は会計年度と一致する）とし兼任を認めない。補欠による役員の仕事は前任者の残りの期間とする。

第 10 条 役員選挙は別に定める細則による。

(総会)

第 11 条 総会は役員承認、予算、決算、会費、事業、会計、その他重要事項の審議決定をなす最高機関である。

- ① 総会は年 1 回以上開き、その定員数は全員の 4 分の 1 以上とする。  
議決は過半数の賛成を要し、可否同数の場合は議長がこれを決定する。
- ② 総会の議長は役員外よりその都度選定する。
- ③ 総会を開くときは 5 日前に議案を会員に通知しなければならない。
- ④ 企画委員会が必要と認めたとき又は会員の 10 分の 1 以上の請求があったときは臨時総会を開くことができる。この場合は 3 日前までに議案を会員に通知しなければならない。

(委員会)

第 12 条 本会は第 4 条の事業を遂行するために委員会を置く。委員会に関する規定は別に定める。

(地域集会)

第 13 条 地域集会は年 1 回以上開くことができる。

### 第 3 章 会計

第 14 条 本会の経費は会費その他の収入による。会員は総会において決定された金額を会費として 2 期に分け納入する。

但し各年度の第 1 期分は前年度に準じて納入する。

第 15 条 本会の会計年度は毎年 4 月 1 日より始まり、翌年 3 月 31 日に終わる。

### 第 4 章 規約改正

第 16 条 本会の規約は総会出席者の 3 分の 2 以上の賛成によって改正することができる。

### 第 5 章 付則

役員任期満了後、新役員決定までは旧役員において会を運営する。

本規約は昭和 27 年 4 月 30 日より実施する。

本規約は昭和 43 年 12 月 7 日より改正実施する。

本規約は昭和 61 年 4 月 1 日より改正実施する。

本規約は昭和 62 年 6 月 12 日より改正実施する。

本規約は平成 10 年 11 月 13 日より改正実施する。

## P T A 役員選挙細則

第1条 この細則は京都府立福知山高等学校P T A規約第10条による。

第2条 本会役員は立候補並びに役員候補者推薦委員会に於て推薦した各候補について選挙投票または信任投票により決定するが、選挙投票の場合は各有効投票の得票数により、信任投票の場合は有効投票の過半数以上の得票による。

第3条 役員候補者推薦委員会は地域委員から選出された者、並びに本部役員から選出された者をもって組織する。

第4条 役員候補者推薦委員会は選挙管理委員11名（下記区分から各1名、学校側1名）を選出する。

なお、中学校下の委員は、桃映、南陵、成和、六人部、川口、日新、三和、夜久野、大江の各中学校下からと、福知山市外の中学校下から1名とする。

ただし、上記以外の中学校で同一校からの在籍生徒数が合計で20名に達した場合は、当該年度から1名選出し増員することとする。

第5条 選挙管理委員会は選挙告示をしなければならない。

第6条 立候補する者は告示で指定した日までに選挙管理委員会に届出るものとする。

第7条 書記2名、会計のうち1名は学校側より選出する。また、部長5名は地域委員の中より会長が委嘱する。

第8条 地域委員にして新年度役員候補者となった時は選挙管理委員の資格を失う。

第9条 この細則の改正は現規約第16条の規定に準ずる。

(附則) この細則は現規約と同時に効力を発生する。

この細則は昭和43年12月7日より改正実施する。

この細則は昭和61年4月1日より改正実施する。

この細則は昭和62年4月12日より改正実施する。

この細則は平成10年11月13日より改正実施する。

この細則は平成18年10月1日より改正実施する。

この細則は平成22年5月8日より改正実施する。

## P T A 委員会細則

第 1 条 本細則は京都府立福知山高等学役 P T A 規約第 12 条による。

第 2 条 本会は常設の委員会として、企画委員会、地域委員会をおく。

第 3 条 企画委員会は役員と地域委員会の各専門部の副部長で構成し、本会の目的を達成するため、それぞれの計画を立案する。

第 4 条 地域委員会は役員、地域委員をもって構成する。本委員会はその目的を果たすため下記の 5 つの専門部会に分かれ、夫々の事業を行う。また、緊急の場合は総会につぐ代決機関となる。

①庶務部 ②保健体育部 ③福利厚生部 ④生活指導部 ⑤進路部

第 5 条 地域委員会は別に学校の定める学友区毎に選出された委員（2 名）をもって構成し、本会の事業を推進する。

第 6 条 この細則の改正は現規約第 16 条の規定に準ずる。

（附則） この細則は現規約と同時に効力を発生する。

この細則は昭和 43 年 12 月より改正実施する。

この細則は昭和 61 年 4 月 1 日より改正実施する。

この細則は昭和 62 年 6 月 12 日より改正実施する。

この細則は平成 10 年 11 月 13 日より改正実施する。

## 旅 費 内 規

京都府立福知山高等学校 P T A

- 1 役員等が本会を代表して、本校以外を会場として行われる中丹、両丹、京都府、近畿、全国規模で行われる総会、研究大会、研修会、会議等に出席・参加する場合には旅費を支払う。
- 2 役員及び企画委員等が本会の事業を行うため事前協議、依頼等のため福知山市街地外の地に出向く際には旅費を支払う。
- 3 旅費は交通実費（運賃、特急料、急行料）、昼食代、宿泊料とする。  
昼食代については、午前・午後に引き続く場合に支払い、その額は1日につき1,100円とする。  
宿泊料は、主催者が準備する宿舍の料金を上回らない額とする。
- 4 役員、企画委員、地域委員等が、本部役員会、企画委員会、地域委員会、専門部会等に出席する旅費については、当分の間支払わない。
- 5 旅費は、会計予算のうち本部費で執行するものとする。
- 6 この内規は、平成9年5月1日より施行する。

(附 則) この内規は、平成11年4月1日から改正施行する。

## 慶 弔 内 規

京都府立福知山高等学校 P T A

- 1 会員及びその家族の逝去に際して香資を供え弔意を表す。
- 2 慶弔に必要な経費は、本会会計予算のうち本部費で執行する。
- 3 香資は次のとおりとする。  
会員（教職員含む）、子供（本校生徒に限る）  
香 資 5,000円
- 4 その他については、その都度協議する。
- 5 この内規は、平成8年度より実施する。

(附 則) この内規は、平成15年4月1日から改正施行する。

## 教育後援会規約

第1条 本会は、京都府立福知山高等学校教育後援会と称する。

第2条 本会の事務所は、京都府立福知山高等学校内におく。

第3条 本会は、京都府立福知山高等学校の教育活動を後援し、その向上と発展と生徒の福祉の増進を図ることを目的とする。

第4条 本会の会員は、上記第3条の主旨目的を理解し、賛同する福知山高等学校PTA会員をもって充てる。

第5条 本会の役員は、京都府立福知山高等学校PTA規約に定める役員がこれに当たる。

第6条 総会の開催及び運営については、京都府立福知山高等学校PTA規約に定める総会に関する規定（第11条第4項を除く）を準用する。

第7条 会員は、その子弟が京都府立福知山高等学校に入学したときに 5,000 円を納入するものとし、別に年間 10,500 円を会費として2回に分納する。

第8条 本会規約の改正については、京都府立福知山高等学校PTA規約改正の規定を準用する。

(附則) 本規約は昭和51年6月17日より実施する。

体育後援会は発展的解消する。

本規約は昭和54年4月1日より施行する。

昭和63年6月14日改正

平成6年6月7日改正

平成14年5月31日改正

平成20年11月26日改正

# 学校支援基金規約

京都府立福知山高等学校 P T A

第 1 条 本基金は、京都府立福知山高等学校学校支援基金と称する。

第 2 条 本基金は、P T A 活動及び教育後援会の通常の会計では経理できない次のものについて援助する。

- (1) 学校の記念式及び竣工式等が行われ、P T A としてその事業に参加する場合
- (2) 部活動等で全国大会等に出場し、通常の会計では支払いができない場合
- (3) その他、不測緊急の事態に際して P T A 会長・副会長・会計・監査の本部 4 役で必要と認めた場合

第 3 条 本基金の財源は、P T A 活動に関わる収益金を充てる。

第 4 条 本基金の支出は、P T A 会長・副会長・会計・監査の本部 4 役の承認による。

第 5 条 本基金の会計報告は、P T A 総会で行う。

第 6 条 本基金規約の改正については、京都府立福知山高等学校学校 P T A 規約改正の規定を準用する。

(附則) 本規約は、平成22年 5月 8日より施行する。